

平成24年度に実施を予定している資格の概要

資格名	内容及び主催者 (国—国家資格 公—公的資格 民—民間資格)	対象学科及びコース 取り組み/授業
海技士(航海)	<p>総トン数20トン以上の船舶の船舶職員(船長、航海士)になるために必要な資格である。</p> <p>免許年齢は18歳以上。</p> <p>国(国土交通省主催)</p>	<p>航海船舶コース対象2・3年「航海・計器」</p> <p>「漁船運用」</p> <p>3年「課題研究」</p>
小型船舶操縦士	<p>総トン数20トン未満の船舶の船長資格である。</p> <p>航行区域に応じて一級と二級に分かれている。</p> <p>国(国土交通省)</p> <p>(試験機関:日本海洋レジャー安全・振興協会)</p>	<p>1・3年「操縦」他</p> <p>一級:3年対象 (二級受有者に限る)</p> <p>二級:2・3年対象</p>
気象予報士	<p>民間の予報官が局地予報を行うために取得しなければならない資格である。</p> <p>気象業務法の改訂により、気象庁でしかできなかった予報業務が民間気象企業などでも行える。</p> <p>国(気象業務支援センター)</p>	<p>航海船舶コース対象</p> <p>3年「課題研究」</p>
潜水士	<p>事業者が、実際に業務として潜水して作業する労働者に取得させなければならない資格である。</p> <p>海上保安庁で救難作業(レスキュー)を行う隊員になる等のために必須の資格となっている。</p> <p>国(厚生労働省主催)</p>	<p>海洋技術コース対象</p> <p>2・3年「ダイビング」、</p> <p>3年「課題研究」</p> <p>3年 希望者</p>
MTES-CMAS 1・2STAR DIVER (潜水技術認定証)	<p>ダイビング指導団体が実施する技能講習を終了した者に対し発行する技能認定で、「Cカード」とも呼ばれる。</p> <p>海外ではCカードを所持しない者のスクーバダイビングを法的に禁止している場合もある。</p> <p>民(尾道海技学院主催)</p>	<p>海洋技術コース対象</p> <p>2・3年「ダイビング」、</p> <p>3年「課題研究」</p>
測量士補	<p>測量士が作成した計画に従って実際に測量する資格である。</p> <p>合格者は土地家屋調査士の二次試験は免除される。</p> <p>国(日本測量協会)</p>	<p>海洋技術コース対象</p> <p>2年「海洋測量」</p> <p>3年「課題研究」及び補習</p>
高圧ガス製造 保安責任者 (丙種化学特別)	<p>高圧ガスを製造する事業所で、高圧ガスについて保安上の知識と経験を生かし、その製造に関わる保安業務を行うために必要となる資格である。</p> <p>国(経済産業省主催)</p>	<p>海洋技術コース対象</p> <p>3年「課題研究」</p>
小型移動式クレーン 運転技能講習	<p>つり上げ荷重が5t未満の小型移動式クレーンの運転業務を行うことができる資格である。</p> <p>国(労働基準協会主催)</p>	<p>海洋技術コース、</p> <p>3年 希望者対象(事前特別講習会受講者)</p>
玉掛け技能講習	<p>工場や建築現場等でクレーンなどの運搬荷役機械を使い業務を行うときの、つり上げ荷重1t以上の玉掛け作業に従事することができる資格である。</p> <p>国(労働基準協会主催等)</p>	<p>海洋技術コース、</p> <p>3年 希望者対象 (事前特別講習会受講者)</p>
アーク溶接特別教育	<p>アーク溶接に必要な資格である。</p> <p>国(労働基準協会主催)</p>	<p>海洋技術コース、</p> <p>3年 希望者対象</p>

ガス溶接技能講習	可燃性ガスを使用して行う溶接・溶断・加熱の作業を行うための資格である。 国（労働基準協会主催）	海洋技術コース、 3年 希望者対象（事前特別講習会受講者）
ボイラー実技講習	二級ボイラー技師免許試験の受験資格を得るための講習で、座学（2日）＋実技（1日）からなる。 公（日本ボイラ協会京都支部主催） 二級ボイラー技師免許は国（厚生労働省主催）	2・3年生対象
栽培漁業技術検定	科目「栽培漁業」の内容を中心に栽培漁業に関する能力を検査・判定する検定である。 公（全国水産高等学校長協会主催）	栽培環境コース、 海洋科学科対象
水産食品技能検定	食品に関する能力を検査・判定する検定である。 公（全国水産高等学校長協会主催）	食品経済コース、 海洋科学科対象
HACCP 基本技能検定	HACCP の前提事項や7原則・12手順に関する一般知識及び技術に関する検定である。 公（全国水産高等学校長協会主催）	食品経済コース対象 3年「水産食品管理」
販売士検定	販売員としての基本的な知識と技術を身に付け、小売業の健全な発展と消費者サービスの向上を図り、満足を提供する能力を検査する資格である。 公（日本商工会議所主催）	食品経済コース対象
食品衛生責任者養成講習	飲食店営業、菓子製造業、食肉販売業や魚介類販売業などの営業を行うために、施設や部門ごとに「食品衛生責任者」を設置することが義務付けられている。その資格を得るための講習である。 公（京都府食品衛生協会主催）	海洋科学科、 食品経済コース対象 3年「総合実習」
簿記実務検定（全商）	簿記の技術は、企業の経営状態や財政状態を明らかにし、円滑な経営活動を行うのに必要となる能力を検査する資格である。 2級以上を持っていると就職に有利である。 公（全国商業高等学校協会主催）	食品経済コース対象 2年「簿記」
簿記検定（日商）	企業における経理担当者又は経理補助者として必要な商業簿記に関する知識を有しているか、簡易な実務処理ができるかを検査する資格である。 公（日本商工会議所）	食品経済コース対象 3年「課題研究」
水産海洋技術検定	科目「水産基礎」の内容を中心として、各自の学習成果を確認し、上級資格への動機付けとなる検定である。 公（全国水産高等学校長協会）	1年生対象
漁業技術検定	科目「漁業」の内容を中心として、ロープワークや魚体測定等の実技も範囲とし、各自の学習成果を確認することができる検定である。 公（全国水産高等学校長協会）	2・3学年対象
危険物取扱者	発火性又は引火性の強い危険物等の製造、貯蔵、取扱をする事業所で、管理や取扱の作業に従事するために必要となる資格である。 国（京都府知事主催）	丙種：1年「操船」 乙種：全年対象

海上特殊無線技士	<p>漁船や沿海を航行する内航船舶の船舶局、VHFによる小規模海岸局などの無線設備を操作できる。</p> <p>レーダー等を有する小型船舶の船長は必須の資格である。</p> <p>国（総務省主催）</p>	<p>講習：2・3年希望者</p> <p>試験：全学年</p>
ワープロ実務検定 (全商)	<p>ワープロに関する技能、国語に関する能力を検査・判定する検定である。</p> <p>就職に有利であるとともに自分の能力レベルがどの程度かを知る上でも役に立つ。</p> <p>公（全国商業高等学校協会）</p>	<p>全学科対象</p> <p>「水産情報技術」</p>
パソコン入力 スピード認定 (全商)	<p>国際的な実社会ですぐに役立つように、全商協会がパソコン入力の速さと正確さを審査し、技能を認めるためのものである。</p> <p>ワープロ実務検定のうち、速度が免除される。</p> <p>民（全国商業高等学校協会）</p>	<p>全学科対象</p> <p>「水産情報技術」</p>
情報処理検定 (全商)	<p>コンピュータのハードウェアやソフトウェアに関する知識、ビジネスにおける実務的表計算ソフトウェアの活用やデータベースソフトウェアの活用、プログラミングに関する技能を検査する。</p> <p>公（全国商業高等学校協会）</p>	<p>全学年対象</p> <p>「水産情報技術」</p>
情報技術検定 (全工)	<p>工業技術者として必要な基礎的情報技術に関する知識と技能が習得されているかを検定する。</p> <p>公（全国工業高等学校協会）</p>	<p>全学年対象</p> <p>「水産情報技術」</p>
海洋情報技術検定 (全水)	<p>水産情報通信技術者として必要な基礎的情報通信技術に関する知識と技能が習得されているかを検定する。</p> <p>公（全国水産高等学校長協会）</p>	<p>全学年対象</p> <p>「水産情報技術」</p>
建築CAD検定	<p>課題図面（壁・建具・通り芯・階段などの部位別の図面）を、CADソフトを使って正しくトレースできる技能を図る。</p> <p>民（全国CAD連盟主催）</p>	<p>海洋技術コース、 海洋科学科対象 3年「課題研究」</p>
秘書検定	<p>一般知識・マナー・接遇等についての知識を図る。</p> <p>民（実務技能検定協会）</p>	<p>3年食品経済コース対象</p>